

救急編



「救急担当効果確認」
(戸田市消防本部にて)

1. 救急行政の現状

(1) 令和2年中の出場件数は、6,300件【1日平均17件】、搬送人員は5,460人【1日平均15人】です。

前年と比較しますと出場件数は647件の減少、搬送人員についても643人減少しました。

平成22年から増加傾向であった救急需要も、令和2年は減少に転じました。

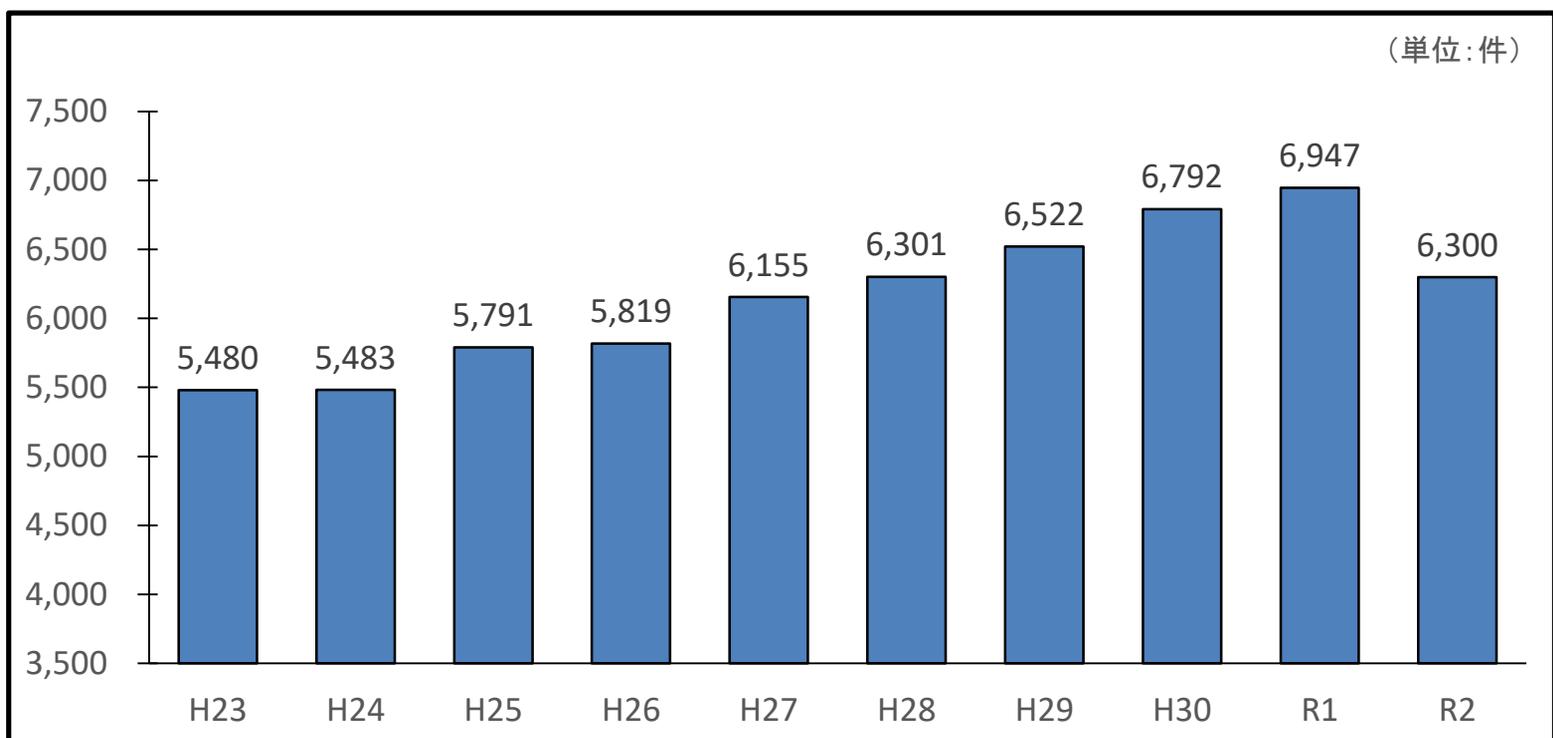
主な要因は、急病が527件減少していることから、マスクの着用や外出自粛等、新型コロナウイルスへの対策を実施していることが結果として出場件数の減少に繋がったと推測されます。

(2) 心停止の社会復帰率向上のため、救急隊員が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が応急手当を正しく行えるように「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要領」を定め、応急手当普及啓発活動を積極的に実施しています。また、平成29年7月より、24時間営業しているコンビニエンスストア全62店舗にAEDを設置し、誰でも緊急時にAEDが適切に使用できる環境を整備しました。

2. 救急出場状況

(1) 出場件数

年\種別	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成29年	6,522	51		9	637	85	94	857	64	56	4,212	457
平成30年	6,792	42		12	617	104	92	926	48	53	4,377	521
令和元年	6,947	50	1	8	524	105	100	947	45	74	4,536	557
令和2年1月	596	7			32	8	5	81	3	9	398	53
2月	514	4			48	7	10	73	5	7	315	45
3月	508	7		1	49	8	1	82	1	6	323	30
4月	477	5		2	35	8	1	77	3	3	310	33
5月	478	2		1	39	5	1	67	5	6	314	38
6月	497	3		2	27	9	4	90	4	6	315	37
7月	510	5			41	6	5	64	4	3	340	42
8月	580	3		1	41	9	8	71	2	7	387	51
9月	546	1		1	44	7	14	77	1	7	341	53
10月	514	3			38	11	4	75	2	2	332	47
11月	506	2			47	6	12	76	4	10	303	46
12月	574	4		1	55	11	6	86	5	6	331	69
合計	6,300	46	0	9	496	95	71	919	39	72	4,009	544



過去10年間の救急出場件数の推移

(2) 搬送人員

年\種別	搬送人員	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成29年	5,775	6			594	85	91	769	39	39	3,701	451
平成30年	5,947	7			568	104	90	826	39	34	3,763	516
令和元年	6,103	11	1	4	459	105	99	853	34	39	3,944	554
令和2年1月	516				31	8	5	69	1	6	344	52
2月	450	1			37	7	9	67	3	6	276	44
3月	438	3			41	8	1	69	1	3	282	30
4月	404				31	8	1	67	2	2	260	33
5月	407	1		1	32	5	1	57	4	4	264	38
6月	426				27	9	4	75	3	4	267	37
7月	451	2			36	6	5	54	2	2	303	41
8月	508				36	9	7	63	2	6	335	50
9月	481	1			44	7	13	67		5	291	53
10月	451				38	11	4	64	2	2	283	47
11月	439				33	5	12	66	2	8	267	46
12月	489				49	10	6	74	2	5	274	69
合計	5,460	8	0	1	435	93	68	792	24	53	3,446	540

(3) 年齢区分別搬送人員

令和2年中

	搬送人員	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児	28										3	25
乳幼児	279				8			100			153	18
少年	218	1			29		27	46	1	7	98	9
成人	2,175	4		1	291	75	40	156	19	43	1,392	154
高齢者	2,760	3			107	18	1	490	4	3	1,800	334
合計	5,460	8	0	1	435	93	68	792	24	53	3,446	540

(4) 不搬送件数

令和2年中

	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
緊急性なし	80				4			21	1	1	53	
傷病者なし	61	29			5			2	4		21	
拒否	129	3			36			28	3	3	54	2
酩酊	80				1			7			72	
死亡	109			5	3			2	1	5	93	
現場処置	350	1			30	2	3	68	6	8	232	
誤報 いたずら	47	3		1	1					2	40	
その他	12	2		2	4						1	3
合計	868	38	0	8	84	2	3	128	15	19	566	5

(5) 他市救急応援出場件数

令和2年中

	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
東京都	4			1	1		1				1	
さいたま市	13	1			12							
蕨市	26				3			3	1		18	1
川口市	4				2			1			1	
和光市	6				4					1	1	
合計	53	1	0	1	22	0	1	4	1	1	21	1

(6) 発生地域と程度別搬送人員

令和2年中

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
東部管内	19	205	1,064	1,244		2,532
本署管内	15	151	734	915		1,815
西部管内	3	133	431	494		1,061
市外		6	17	29		52
合計	37	495	2,246	2,682		5,460

(7) 年齢区分と程度別搬送人員

令和2年中

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
新生児		4	24			28
乳幼児		3	91	185		279
少年		3	55	160		218
成人	7	144	695	1,329		2,175
高齢	30	341	1,381	1,008		2,760
合計	37	495	2,246	2,682		5,460

(8) 病院地域別搬送人員

令和2年中

	程 度					合 計	
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	搬送人員	割合
戸田市内病院	32	296	1,423	2,068		3,819	69.95%
蕨市内病院		3	21	16		40	0.73%
川口市内病院	4	98	247	203		552	10.11%
さいたま市内病院		48	174	116		338	6.19%
上記以外の 埼玉県内病院		16	48	18		82	1.50%
東京都内の病院	1	34	330	261		626	11.47%
県内・東京都 以外の病院			3			3	0.05%
合計	37	495	2,246	2,682	0	5,460	

(9) 診療科目搬送人員

令和2年中

	外科	整形外科	脳外科	内科	小児科	精神科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	救命	その他	合計
人員	511	730	635	2,933	287	11	77	10	34	67	138	27	5,460
割合	9.36%	13.37%	11.63%	53.72%	5.26%	0.20%	1.41%	0.18%	0.62%	1.23%	2.53%	0.49%	

3. 救命講習実施状況

(1) 各救命講習件数及び受講者数

	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		救命入門コース		普及員講習		小児救急講習		その他の講習		合計	
	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数	講習件数	受講者数
平成28年	45	1,138	7	10	12	159	2	37	38	1,967	2	28	2	27	20	596	128	3,962
平成29年	49	685	10	15	17	204	4	33	33	1,955	6	44			28	814	147	3,750
平成30年	52	758	8	18	20	175	7	44	30	1,860	10	57			39	942	166	3,854
令和元年	50	587	6	36	19	211	2	38	33	2,178	8	44			38	912	156	4,006
令和2年	10	37	1	1	6	40			3	195					7	114	27	387

(2) 講習受講者内訳

修了証を発行する講習

(普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、上級救命講習、普及員講習)

令和2年中

	講習件数	受講者数	性別		在住・在勤状況	
			男	女	市内在住	市内在勤
2月	5	33	11	22	25	8
3月						
4月						
5月						
6月						
7月	1	1	1		1	
8月	2	6		6	5	1
9月	2	4		4	4	
10月	2	6	4	2	6	
11月	1	3	1	2	3	
12月	2	5	2	3	2	3
合計	17	78	24	54	57	21

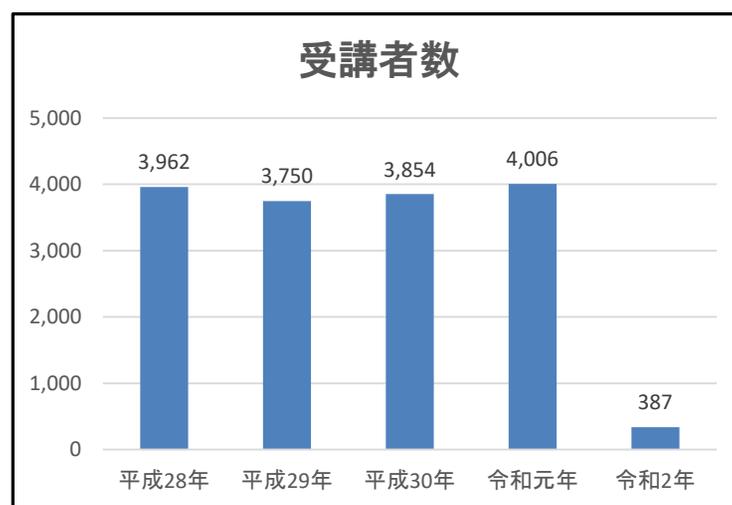
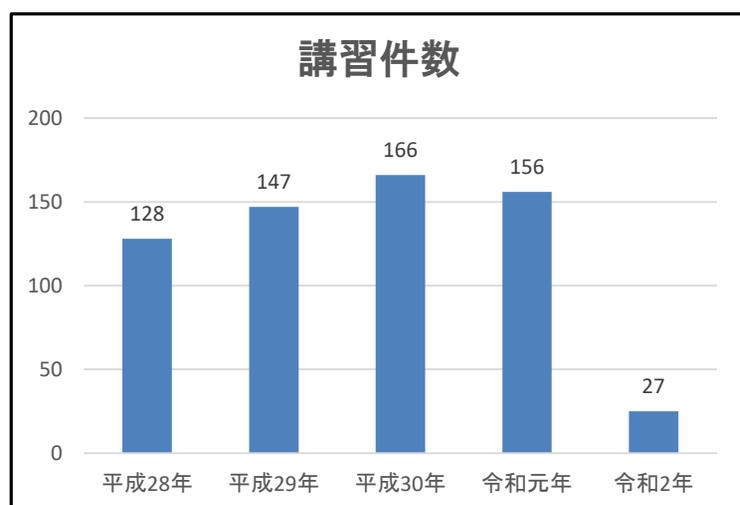
(3) 年代別講習受講状況

修了証を発行する講習

(普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、上級救命講習、普及員講習)

令和2年中

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1月		3	3	8	6			20
2月	7	8	8	3	4	3		33
3月								0
4月								0
5月								0
6月								0
7月				1				1
8月		4		1		1		6
9月	1	1	1		1			4
10月		1	2	2	1			6
11月	2			1				3
12月		1		3	1			5
合計	10	18	14	19	13	4	0	78



令和2年中の救命講習は、講習件数、受講者数ともに前年と比べ大きく減少しました。主な要因は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し講習を中止したためです。今後は、感染状況を考慮し講習人数の制限を行う等、感染防止対策を行い実施していきます。